

- いちかわTMO講座……………2面
- 博物館サマーフェスタ……………3面
- 地域で築く子育ての絆
環境づくりに多彩な支援…4-5面
- 応援します あなたの節電…5面
- 健康診査・各種がん検診……………6面
- 豊潤な味覚 出荷始まる……………8面

2011年(平成23年) 8月6日 NO.1429
毎月第1・第3土曜日発行

市川市の人口(7月1日現在)▶474,366人(前月比-170人)
男 242,085人 女 232,281人 219,599世帯(前月比-128)

まごころ道路 整備事業

行き交う市民に安心の笑顔



昨年整備を行った北方1丁目の試行区間

待避場所と看板、速度抑制塗装をセットで
この事業では、道路が狭いため十分なすれ違い空間を確保することが困難であった場所に、部分的な拡幅整備を行います。これを「ま

ごころ道路整備事業」を進めています。
そこで、市は、地域の生活空間でもある道路の安全性を高めるため、互いに譲り合って通行してもらう「まごころ道路整備事業」を進めています。

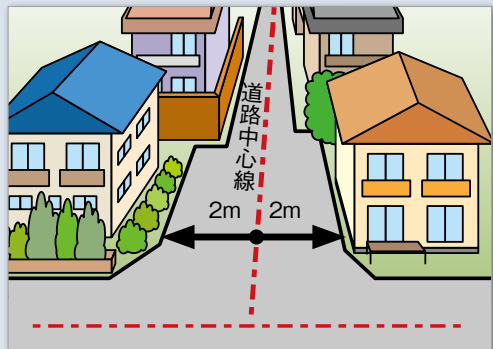
譲り合いで道路の安全性高める
市内には、車のすれ違いが難しい幅の狭い道路があります。歩行者や車が余裕を持って安全に通行できるよう整備するには、道路の拡幅が必要です。しかし、そのためには、用地の取得や工事などに長い時間と多くの費用がかかります。

安全にすれ違うため、待避場所に対向車を待つ自動車。歩行者に優しい安全のスペースが生まれ、子供や自転車に乗る人が笑顔で行き交います。ここは、昨年から市が取り組んでいる「まごころ道路整備事業」の試行区間です。より安全な道路環境を実現するため、地域一体で進める事業の概要をお知らせします。

狭あい道路対策事業 補助金交付制度

市では、「まごころ道路整備事業」とは別に「狭あい道路対策事業補助金交付制度」により、狭い道路の改善を進めています。これは、建築に伴う幅4m未満の道路におけるセットバック部分を市に寄付していただける場合、測量分筆登記費用や整備費用の一部を助成するものです。

なお、私道の場合や分譲住宅などは対象となりません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。か建築審査課へお問い合わせください。



補助の内容

測量分筆登記に対する一部補助

一律20万円

舗装側溝等整備に対する一部補助

限度額80万円

申問 ☎334-1427 建築審査課

「まごころ道路」の取り組みは、始まったばかり。事業を進めていくためには、ドライバーや歩行者、沿道にお住まいの方など、地域の皆さんの理解と協力が、ぜひとも必要です。今後、市内により多く整備できるよう努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。
(道路建設課)

事業推進は皆さんの理解・協力から
現在、「まごころゾーン」があるのは、北方と国府台の2カ所です。整備後に行った周辺住民へのアンケート調査では、「路面標示が分かりやすく、車のすれ違いが容易になった」との意見が寄せられ、約7割の方から引き続き同様の事業を進めて欲しいとの声を得ています。

「まごころゾーン」と名付け、だいたい色にカラー舗装を施工して、すれ違う際の安全確保のための待避場所として利用してもらいます。そして、この前後に案内看板を設置し、道路を利用する方々に周知します。また、イメージマップと言って、道路が立体的に盛り上がっているような視覚効果を持つ塗装を施し、車両の速度抑制を図ります。